

～6月から9月は夏季の省エネキャンペーン～

夏の省エネ対策



東日本では大震災による電力不足が懸念され、全国的に節電の気運が高まっています。夏はエネルギー消費量が増大する季節です。誰にでもできる省エネ対策を始めませんか？

▲グリーンカーテンをアサガオで（上中山保育所）

ここが省エネポイント

エアコン

- 設定は28℃に。冷房温度を1℃上げると約10%の省エネです。冷房中に扇風機などを併用すれば、高めの温度設定でも涼しく感じられます。
- フィルターの目詰まりは、冷房効果が下がってしまいます。2週間に1度を目安にフィルターを掃除してみてください。

冷蔵庫

- ものを詰め込み過ぎない。冷やさなくてもいいものまで冷蔵庫に入れていませんか？
- 冷蔵庫の扉の開閉回数を減らしたり、季節に合わせて設定温度を適切に設定しましょう。

テレビ

- つけっぱなしにしない。使わないときは主電源を切りましょう。

照明

- こまめな消灯を。電球を省エネタイプのものに切り替えると消費電力に差が出ます。

その他

- 待機電力をカットしましょう。テレビ・ビデオ・エアコンなどは主電源が入っていれば、リモコンで簡単にスイッチを入れたり切ったりすることができます。こうした機器は主電源をきらない限り、指示待ちの状態を保ち、電力を消費しています。使わない電気機器はコンセントからプラグを抜いておくことが大事です。



▲水やりはボクにまかせて

省エネは小さな行動の積み重ね

本町では、「大山町地球温暖化対策実行計画」を策定し、環境に配慮した取り組みを行っています。冷暖房の設定基準を設定し、節電、消灯、紙の両面使用や裏面使用など小さな積み重ねを心がけています。また機器更新・導入の際には省エネとなる機器の導入に努めています。また、町内の保育所などに、つる性植物によるグリーンカーテンを設置してもらい、園児やその親など若い世代を通じて省エネへの関心を持っていただく取り組みも行っています。